

壁装積算・見積り標準書式 社会保険加入促進の講習会 7月3日名古屋で開催

壁装施工団体協議会は、7月3日午後1時30分より5時までのスケジュールで、名古屋駅前のウインクあいち・愛知県産業労働センターを会場に「業界統一の標準積算・見積り書の普及と社会保険加入促進」の講習会を実施した。この講習会は平成26年2月以来東京・四国・広島・大阪・福岡・仙台など全国各地で実施されてきたもので、今回の愛知に続き、北海道・沖縄などでの実施も計画されている。

講習内容は、同会と壁装研究会でまとめた「壁装業界標準の積算・見積り書」と、その書式に取り入れられている「社会保険料(法定福利費)見積り金額の計算方法」を理解するもので、この普及により国が推進している法令遵守の工事契約を会員施工店がもれなく実行し、併せて、適正な施工費を確保し、施工店の社会的地位の向上を実現させようというもの。

当日は、施工団体協議会加盟の各団体所属員など70社ほどが出席した。

壁装新聞(第425号)より引用